

# 令和2年 **10**月の**優しさ**通信



## 特養の費用 低所得なら減額 4段階、資産額も考慮

\*特別養護老人ホーム（特養）：常時介護が必要な人向けの公的施設。原則65歳以上、要介護3以上から申し込みます。

\*公的施設には他にも、リハビリなどを行う介護老人保健施設や、医療も提供する介護医療院など。

### 特別養護老人ホームの種類

多床室	2~4人程度が同じ部屋で暮らします。
ユニット型個室	8~12人程度の個室を1つの単位として、共有の食堂やリビングを備えます。

\*特養の入所費用は、「介護施設サービス費」に、看護体制、栄養マネジメント、夜勤職員配置、個別機能訓練などの加算。これに食費や住居費、日用品費など生活にかかる費用が加わって1カ月当たりの負担額が決まります。

\*所得に応じて4段階に分けて負担軽減がある「補足給付」という制度。

\*2015年から所得だけでなく預貯金などの資産額も考慮されることになりました。

\*単身で1000万円超、夫婦で2000万円超の資産があると軽減措置が受けられません。

### 食費と居住費の1日当たり負担額の例

区分	対象となる所得	食費	居住費
第1段階	生活保護、老齢福祉年金の受給者	300円	820円
第2段階	課税年金収入額と合計所得金額が年80万円以下の人	390円	820円
第3段階	課税年金収入は年80万円を超えるが、市町村民税が非課税の人	650円	1310円
第4段階	上記以外の人	1600円	2200円

※食費と居住費は施設によって異なります。東京23区内の例。

ユニット型個室の30日間の利用料の例

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
要介護3	71,315円	74,015円	96,515円	151,715円
要介護4	73,775円	76,475円	98,975円	154,175円
要介護5	76,197円	78,897円	101,397円	156,597円

※自己負担割合が1割の人の例。

(2020年9月5日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



**今月の福祉用具－衣服の管理 家庭洗濯 漂白剤**

\*漂白剤は漂白効果だけでなく、除菌効果、除臭効果を併せ持っています。

\*除菌、除臭の目的で使用するには洗濯の際、規定量の3分の1を洗剤と一緒に洗濯機に入れ使用します。

\*感染症は衣服を媒体として感染することもあるので、除菌を目的として漂白剤を使用する場合があります。洗濯時、洗剤と一緒に規定量の3分の1程度を入れ洗濯します。

漂白剤の種類

型	系	成分	タイプ	使用できるもの	使用できないもの
酸化型	塩素系	次亜塩素酸ナトリウム	液体	綿、麻、レーヨン、高温で使用すると反応が強く繊維を傷める	毛、絹、ポリウレタン、色柄物、金属製品
	酸素系	過炭酸ナトリウム	粉末	毛、絹以外のすべての繊維	毛、絹、金属製品
		過酸化水素	液体	すべての繊維	金属製品
還元型		ハイドロサルファイト	粉末	すべての白色の繊維分解には60℃が必要	色柄物

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキスト・介護用品カタログより)